

II

実践の内容

II 実践の内容

1 調査研究（アンケート）

(1) 調査方法

平成30年度の開発プログラム（ア・イ）2テーマに添った内容について、県内の公民館・市民センター等273箇所に勤務されている方々から現在の活動状況を調査を実施した。

ア 公民館・市民センター等の活性化のための支援プログラムの開発と普及策について

イ 地域課題に対応するための支援プログラム開発と普及について

(2) 調査期間

平成30年12月10日（月）～12月21日（金）まで

(3) 調査方法 記述式

(4) 回収方法 返信用封筒にて回収

2 開発プログラムテーマ

(1) 「公民館・市民センター等の活性化のための支援プログラムの開発と普及策について」（公民館・市民センター等職員の資質向上）を東海村でプログラム開発に取り組んだ。（計8回の部会を開催）平成31年度に実施する。

(2) 「地域課題に対応するための支援プログラム開発と普及について」（少子・高齢化）を牛久市で開発に取り組んだ。（計5回の部会を開催）平成31年度に実施する。

3 検証プログラムテーマ

(1) 「公民館・市民センター等の活性化のための支援プログラムの開発と普及策」（青少年教育／ジュニアリーダー育成）「若い力でわくわくワーク ～青少年とのかかわりを通して～」と題して水戸市でモデルプログラムを検証した。（計6回の事業及び9回の部会を開催）

(2) 「学校と地域が連携・協働していくためのプログラム開発と普及策」「本気になる子供を育てる地域の本気 ～学校と地域の連携・協働～」と題して高萩市でモデルプログラムを検証した。（計2回の事業及び2回の部会を開催）

4 提供プログラムテーマ

(1) 「公民館・市民センター等の活性化のための支援プログラムの開発と普及策」（家庭教育／子育て支援）を茨城町で実施した。（計3回の講座を開催）

(2) 「発達障害児の理解と支援策のためのプログラム開発と普及策」を常陸大宮市で実施した。（計2回の講座を開催）

平成28年度～32年度のロードマップ

年度	28	29	30	31	32
28	開発	検証	提供 (A B)		
29		開発	検証 (C D)	提供	
30			開発 (E F)	検証	提供
31				開発・検証	提供
32					提供

調査研究，学習プログラムテーマ

- ・平成28年度開発・29年度検証・**30年度提供**

- A 公民館活性化のためのプログラム開発と普及策（家庭教育／子育て支援）

- B 発達障害児の理解と支援策のためのプログラム開発と普及策

- ・平成29年度開発・**30年度検証**・31年度提供

- C 公民館活性化のためのプログラム開発と普及策（青少年教育／ジュニアリーダー育成）

- D 学校と地域が連携・協働していくためのプログラム開発と普及策

- ・平成30年度開発・31年度検証・32年度提供

- E 公民館・市民センター等の活性化のための支援プログラム開発と普及策

- （公民館・市民センター等職員の資質向上）

- F 地域の課題に対応するための支援プログラム開発と普及策（少子・高齢化）